

● 会場案内図 ●



千葉大学までの交通

- ・ JR総武線「西千葉駅」下車、徒歩約10分
※西千葉駅には快速電車は停車しませんのでご注意ください。
- ・ 京成千葉線「みどり台駅」下車、徒歩約10分



千葉大学 法経学部

URL <http://www.le.chiba-u.ac.jp/>



平成25年度 千葉大学法経学部公開講座

戦争・正義・法

開催日時

平成25年10月5日(土)・10月19日(土)
13時～16時

会場

千葉大学人文社会科学系総合研究棟 2階
マルチメディア会議室

●主 催／千葉大学法経学部 ●後 援／千葉市教育委員会

戦争・正義・法

2013年3月でイラク戦争開戦から10年を迎えました。イラク戦争の是非をめぐる議論は今なお盛んであり、国際法、日米関係、さらには正戦論など多様な文脈で取り上げられています。日本は、イラク戦争後に創設以来はじめて、実質的には内戦ともいえる状況下のイラクに自衛隊の陸上部隊を派遣したことで、日本国憲法を根幹から見直す問題に発展しました。奇しくも現在、安倍政権の下で日本国憲法の改正を通じた国防軍の設置が議論されています。節目となる本年にイラク戦争を改めて振り返ることは、今後の日本の国際貢献と国際協力の在り方を問いなおすことにもつながりましょう。

自衛隊の海外派遣や日本の憲法改正をめぐる問題は、東アジアという地域の平和とも決して無関係ではありません。近年、東アジア情勢の緊張の高まりが強く懸念されています。このような緊張を緩和し、平和で安定した地域秩序を形成することは喫緊の課題といえます。その際、果たして憲法の改正が東アジアの平和秩序の構築に結びつくのかについては、多様な立場から議論されています。この問題は、日本外交の基軸となっている日米同盟という観点、さらには「東アジア共同体」という観点から捉えてゆく必要があります。

本年度の講座では、戦争・正義・法をキーワードとして、イラク戦争と東アジアの平和を取り上げます。講座の1日目は、「イラク戦争を振り返る－イラクから、日本から」と題して、イラク戦争の原因と経緯を改めて考えるとともに、日本の国際貢献の在り方を議論します。2日目は、「東アジアの平和を考える－戦争と正義」と題して、東アジアの平和秩序と日本の役割を検討します。本講座が現代の国際社会と日本の課題を考える機会となれば幸いに存じます。皆さまのご参加を心よりお待ちしております。

千葉大学法経学部長 **古内 博行**

法経学部地域貢献・公開講座委員長 **奥本 佳伸**

日程・講義題目及び担当講師

月日	時間	講義題目及び担当講師
10/5 (土)	12:15~12:50	(受付)
	13:00~13:10	(開講式)
10/5 (土)	13:10~16:10	共通論題 イラク戦争を振り返る－イラクから、日本から
		担当講師 千葉大学法経学部教授 酒井 啓子 NPO法人国際地政学 研究所理事長 柳澤 協二
10/19 (土)	13:00~16:00	共通論題 東アジアの平和を考える－戦争と正義
		担当講師 千葉大学大学院 人文社会科学部教授 小林 正弥 富山大学 人間発達科学部教授 佐藤 幸男
	16:00~	(閉講式)
		千葉大学法経学部 公開講座委員長 奥本 佳伸

担当講師プロフィール

酒井 啓子

さかい けいこ



1959年生まれ。
1982年 東京大学教養学部卒業
(国際関係論専攻)。
1982年から2005年 アジア経済研究所
勤務。
1986年から1989年 駐イラク日本大使館専門調査員。
1989年 アジア経済研究所中東総合研究プロジェクトチーム研究員。
1995年から1997年 カイロ・アメリカン大学客員研究員。
2005年 東京外国語大学大学院地域文化研究科(のち総合
国際学研究院)教授。
2005年から2014年 日本学術会議第一部会員。
2012年より千葉大学法経学部教授。
2012年から2014年 日本国際政治学会理事長。
専門はイラク現代政治(地域研究)。

主な著書に「<中東>の考え方」(講談社新書)、『イラクと
アメリカ』、『イラク 戦争と占領』、『イラクは食べる』(以上
岩波新書)、『フセイン・イラク政権の支配構造』(岩波書店)、
『中東政治学』(有斐閣)等。

小林 正弥

こばやし まさや



1963年 東京都生まれ。
1986年 東京大学法学部卒業、東京大学
法学部助手就任。
1989年 千葉大学法経学部助手。
1992年 千葉大学法経学部助教授。
1995年から1997年 ケンブリッジ大学社会政治学部客員
研究員及びセルウィン・コレッジ準フェロー。
2003年より千葉大学法経学部教授。現在、千葉大学大学院人文
社会科学部教授、千葉大学地球環境福祉研究センター長。
専門は、政治哲学、公共哲学、比較政治。マイケル・サンデル
教授と交流が深く、NHKで放映された「ハーバード白熱教室」
では解説も務めた。

主な著書に『サンデルの政治哲学<正義とは何か>』(平凡社
新書)、『サンデル教授の対話術』(NHK出版)、『対話型講義
原発と正義』(光文社新書)等。監訳・解説書に『ハーバード
白熱教室講義録+東大特別授業』(早川書房)。

柳澤 協二

やなぎさわ きょうじ



1946年 東京都生まれ。
1970年3月 東京大学法学部卒業。
1970年4月 防衛庁(当時)入庁。
防衛審議官、運用局長、人事教育局長、
防衛庁長官官房長、防衛研究所所長
などを歴任。
2004年から2009年 内閣官房副長官補(安全保障・危機管理
担当)として自衛隊イラク派遣を統括。現在、NPO法人国際
地政学研究所理事長。

主な著書に『検証 官邸のイラク戦争一元防衛官僚による
批判と自省』(岩波書店)、『対論 普天間基地はなくせる－
日米安保の賛成・反対を超えて』(かもがわブックレット)、『抑止力を
問う一元政府高官と防衛スペシャリスト達の対話』(かもがわ
出版)、『脱・同盟時代－総理官邸でイラクの自衛隊を統括
した男の自省と対話』(かもがわ出版)、『改憲と国防－混迷
する安全保障のゆくえ』(旬報社)等。

佐藤 幸男

さとう ゆきお



1948年 東京都生まれ。
1971年3月 明治大学政治経済学部卒業。
1973年3月 明治大学大学院政治経済学
研究科修士課程修了。
広島大学総合科学部講師、名古屋大学
法学部助教授、名古屋大学大学院国際
開発研究科助教授、富山大学教育学部教授を経て、2005年より
富山大学人間発達科学部教授。2007年から2011年 富山大学
人間発達科学部長。2009年から2011年 富山大学理事・副学長。
専門は国際政治学、平和学、アジア太平洋国際関係。

主な著書に『日中歴史対話の新たな可能性を求めて－歴史・
記憶との共生』(富山大学)、『国際政治モノ語り－グローバル政治
経済学入門』(法律文化社)、『世界政治を思想する(1)』(国際書院)、
『世界政治を思想する(2)』(国際書院)、『国際関係学講義』(有斐閣)、
『NPO/NGOと国際協力』(ミネルヴァ書房)、『太平洋アイデン
ティティ』(国際書院)、『観光開発と文化－南からの問いかけ』
(世界思想社)、『世界史のなかの太平洋』(国際書院)、『開発の
構造－第三世界の開発/発展の政治社会学』(同文館出版)等。

会場 千葉大学人文社会科学系総合研究棟 2階 マルチメディア会議室【会場案内図参照】

募集定員 80名

受付期間 平成25年9月2日(月)～9月20日(金)

受講料 3,000円

受講申込方法 「郵便はがき」または「FAX」、「E-mail」に住所・氏名・年齢・電話番号を明記し、下記申込送付先までお申し込みください。

〈申込み送付先〉 〒263-8522 千葉市稲毛区弥生町1番33号 千葉大学法経学部学務グループ
電話 / 043(290)2352 FAX / 043(290)2356 E-mail / bhgakumu@office.chiba-u.jp

受講者の決定 先着順に受講者を決定します。受講決定の可否については、9/23以降封書にてお申込みのご住所へお知らせいたします。その際、受講料等の納付方法についても併せてお知らせいたします。

その他 自動車での入構はご遠慮ください。